



# 貨物検査

令和3年度採用（一般職行政）

監視部 統括監視官付（検査第3部門担当）

## 税関を志望したきっかけ

私の父が「税」に関する仕事をしていることもあり、幼い頃から「税」に携われる仕事に就きたいと考えていました。大学での業務説明会で初めて税関の業務内容を知り、その業務内容の幅広さから税関に興味を持ちました。

また、官庁訪問で職員の方と実際にお話しして雰囲気の良さを感じたことも志望したきっかけの1つです。



## 現在従事している仕事の内容、やりがい、税関の魅力

私は、現在、六甲アイランドコンテナ検査センターで勤務しており、輸出入貨物に対する検査業務に従事しています。覚醒剤などの不正薬物や爆発物などのテロ関連物資の密輸を阻止するため、申告貨物から検査対象貨物の選定を行い、大型X線検査装置をはじめとする様々な検査機器を活用して検査を行っています。時にはコンテナの中に潜り込んで検査を行うこともあります。

大型X線装置の画像解析検査において、不審な影を見つけ、開披検査を行ったところ、その影が申告にはない申告外貨物であった時は自分の画像解析能力に自信がつくのと同時に税関の使命に貢献できたと身をもって感じることができ、やりがいを感じます。



入關するまでは、体育会系で上下関係が厳しく下から上へ発言する機会はないと思っていましたが、実際は意見を出しやすい職場の雰囲気で、自分目線で発言したことを探用していただき、業務に活かしてくださることが多々あります。また、現在の職場には様々な年代の方がいらっしゃるので家族のような雰囲気を感じます。



## 受験生へのメッセージ

税関は業務が多岐に亘っているため、様々な視点からモノを見る機会に恵まれ、自分自身を成長させることができます。

また、職場の雰囲気が良く、本当に働きやすい職場です。私も官庁訪問で職員の方とお話しして雰囲気の良さを感じ志望したので、税関に少しでも興味を持たれている方はぜひ業務説明会や官庁訪問に参加してみてください！